

## 展覧会 NEWS

近く開催される主な展覧会のニュースをいち早くお届けいたします。雑誌の特集や、放送の企画などでご活用ください。

### ◎東京国立博物館

慶應義塾創立 150 年記念 未来をひらく福澤論吉展

2009 年 1 月 10 日 (土) ~ 3 月 8 日 (日) 表慶館  
開山無相大師 650 年遠諱記念特別展 妙心寺

2009 年 1 月 20 日 (火) ~ 3 月 1 日 (日) 平成館  
日仏交流 150 周年 「STORY OF ...」カルティエ クリエイション~めぐり逢う美の記憶

2009 年 3 月 28 日 (土) ~ 5 月 31 日 (日) 表慶館  
興福寺創建 1300 年記念 国宝 阿修羅展

2009 年 3 月 31 日 (火) ~ 6 月 7 日 (日) 平成館

### ◎江戸東京博物館

珠玉の輿 江戸と乗物

2008 年 12 月 16 日 (火) ~ 2009 年 2 月 1 日 (日)  
薩摩焼・パリ伝統の美展 (仮称)

2009 年 2 月 14 日 (土) ~ 3 月 22 日 (日)

### ◎東京都美術館

生活と芸術 アーツ & クラフツ展 ウィリアム・モリスから民芸まで

2009 年 1 月 24 日 (土) ~ 4 月 5 日 (日)

### ◎東京都写真美術館

甦る中山岩太: モダニズムの光と影

2008 年 12 月 13 日 (土) ~ 2009 年 2 月 8 日 (日)

ランドスケープ 柴田敏雄展

2008 年 12 月 13 日 (土) ~ 2009 年 2 月 8 日 (日)

### ◎東京都庭園美術館

ポワレとフォルチュニエ展

2009 年 1 月 31 日 (土) ~ 3 月 31 日 (火)

### ◎大阪府立現代美術センター

大阪府所蔵作品展 20 世紀大阪の風景・美術・文化展

2008 年 12 月 10 日 (水) ~ 12 月 25 日 (木)

大阪が生んだ天才写真家 安井仲治の眼

2008 年 12 月 10 日 (水) ~ 12 月 25 日 (木)

### ◎大阪府立近つ飛鳥博物館

古市・百舌鳥大古墳群展 巨大古墳の時代 (仮称)

2009 年 1 月 17 日 (土) ~ 3 月 15 日 (日)

### ◎国立新美術館

ルーヴル美術館展 美の宮殿の子どもたち

2009 年 3 月 25 日 (水) ~ 6 月 1 日 (月)

### ◎国立西洋美術館

ルーヴル美術館展 17 世紀ヨーロッパ絵画

2009 年 2 月 28 日 (土) ~ 6 月 14 日 (日)

### ◎京都市美術館

ルーヴル美術館展 17 世紀ヨーロッパ絵画

2009 年 6 月 30 日 (火) ~ 9 月 27 日 (日)

## アート・コンテンツを広告に

尾形光琳作の「風神雷神図屏風」を用いた、アース製菓のタペストリー風 POP が 2008 年の第 38 回 Japan POP Festival クリエイティブデザインショーで金賞を受賞しました。

「風神雷神図屏

風」は、東京国立

博物館所蔵作品

の中で最も人気

の高い作品のひと

つですが、以前は

画像データをこの

ような商品広告に

使用することはで

きませんでした。

アース製菓 POP

©アース製菓株式会社

2005 年から始まった TNM イメージアーカイブでは、学術・公共利用のほかに、こういった広告デザインや商品開発などさまざまな商業利用が可能になりました。

東博の誇る日本美術の名品を、インパクトのある広告展開に是非ともご活用ください。

なお「風神雷神図屏風」には、東京国立博物館で開催していました「大琳派展」で一堂に会したことからおわりのように、

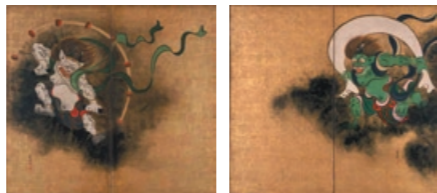
■ 依屋宗達 (建仁寺: 京都国立博物館に寄託)

■ 尾形光琳 (東京国立博物館)

■ 酒井抱一 (出光美術館)

■ 鈴木其一 (東京富士美術館)

など、さまざまな「風神雷神図屏風」があります。画像をご利用の際は、必ず作者名も明記してお申し込みください。



尾形光琳「風神雷神図屏風」(東京国立博物館所蔵・重文) 17 世紀、紙本金地着色、フィルム No.C20150 (左)、C20149 (右)  
Image:TNM Image Archives Source:<http://TnmArchives.jp/>

### ◆編集後記

初めてこのような News Letter の発行を試みてみましたが、いかがでしたでしょうか。イメージアーカイブという事業では、単なる美術作品専門のフォトエージェンシーにとどまらず、皆様のアートにまつわるさまざまなご要望にお応えできるようにしてまいりたいと考えております。ご要望がございましたら、アンケートでお送りいただければ幸いです。今後ともよろしく願っています。

2008 年 12 月 1 日発行

発行: 株式会社 DNP アートコミュニケーションズ

ライセンスグループ & イメージアーカイブグループ

お問合せ: 電話: 03-6431-3702 / FAX: 03-6431-3705

<http://search.dnparchives.com/>

〒141-8001 東京都品川区西五反田 3-5-20 DNP 五反田ビル

## IMAGE ARCHIVES

# News Letter

2008.12

第1号

特集 ■ 海外の日本美術

株式会社 DNP アートコミュニケーションズ

電話: 03-6431-3702 / FAX: 03-6431-3705

<http://search.dnparchives.com/>

©2008 DNP Art Communications

## NewsLetter を創刊しました

日頃は弊社のイメージアーカイブをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

このたび、イメージアーカイブをご利用されておられる皆様へ、実用的な情報や具体的なご利用事例をご紹介したり、新しく登録された画像をお知らせするために、News Letter を創刊することといたしました。当面、隔月刊で皆様へお送りしたいと考えております。ぜひ、ご利用の際の参考にしていただければ幸いです。

今後の企画としては、

○イメージアーカイブをしております美術館・博物館のご紹介

○美術館・博物館での一番人気の画像のご紹介

○イメージアーカイブの上手な利用法のご案内などを予定しております。ご期待ください。

## ◆アンケート・プレゼント!

今回同封しておりますアンケートにご回答くださいました方のなかから、抽選で 10 名様に、当社オリジナル・デザインてぬぐいをプレゼントいたします。

・プレゼント品: 福田繁雄てぬぐい 10 名様  
グラフィックデザイナーの福田繁雄氏による、鳥獣戯画から遊びに出てきたカエルによるトリックアートの世界を描いた弊社オリジナル商品です。

・締切り: 2009 年 1 月 15 日 (木) 弊社必着

・送り先: (株) DNP アートコミュニケーションズ アンケート・プレゼント係

[郵送] 〒141-8001 東京都品川区西五反田 3-5-20 DNP 五反田ビル

[FAX] 03-6431-3705

郵送・FAX のいずれでも結構です。

・ご記入に不備があった場合は、無効といたします。

・発表はプレゼントの発送に替えさせていただきます。

・1 月中に発送を予定しております。

・アンケートにご記入いただきました個人情報については、十分に取扱いに注意し、イメージアーカイブの改善ならびに

News Letter 送付等以外には使用いたしません。



## 展覧会や雑誌特集をコーディネート

レオナルド・フジタ展や《サライ》のフジタ特集号は、もうご覧になりましたでしょうか。当社では展覧会や雑誌の美術特集などにご協力してまいりました。

2008 年 7 月の北海道近代美術館をスタートとして、現在、11 月 15 日から上野の森美術館で開催されております「レオナルド・フジタ展」では、著作権者と主催者 (新聞社、美術館) の間に立って、展覧会に関連するさまざまな制作物への作品使用に関するコーディネート業務を行ないました。図録、絵葉書をはじめ、従来許可を得られなかったようなタイプのミュージアムグッズ (フジタが製作した皿や小箱のレプリカ) も制作・販売されることとなり、関係者に喜んでいただくことができました。

フジタ展は、札幌、宇都宮に続いて上野で開催しており、この後、福岡、仙台に巡回を予定しております。

「没後 40 年 レオナルド・フジタ展」

会期: 2008 年 11 月 15 日 (土) ~ 2009 年 1 月 18 日 (日)

会場: 上野の森美術館 (上野公園内)

展覧会公式 HP: <http://www.fujita-ueno.jp>

日本初公開の「幻の連作壁画」が圧巻ですが、裸婦、猫、自画像などの名品、ランス礼拝堂壁画のデッサン、フジタが日常愛用していた小物類も多数展示され、興味深い内容の展覧会となっています。

今年は没後 40 年ということもあり、展覧会以外にも、国内外で伝記や研究書が出版されるなど、フジタの業績を見直す動きが見られました。フジタ特集が組まれた雑誌《サライ》2008 年 2 月 7 日号 (小学館) では、当社は画像貸出だけでなく、作品掲載の許可取得、著作権者 (未亡人) へのインタビューなどの協力をしました。

今後も当社では、画家や美術館とご利用者とを結ぶお手伝いをしてまいりますので、ぜひご活用ください。



レオナルド・フジタ展開催案内



《サライ》2008 年 2 月 7 日号 特集: 藤田嗣治の素顔 ©小学館

# 特集 ■ 海外の日本美術

海外の美術館には数多くの日本美術が大事に収蔵されております。日本に里帰りして展覧会で紹介されることはありますが、まだ十分には知られていないようです。今回、なかでも日本美術の豊富なコレクションを誇る英米仏独の代表的な美術館・博物館が所蔵する日本美術の精華の一端をご紹介します。画像のご利用の際は、いつでも弊社にご一報ください。

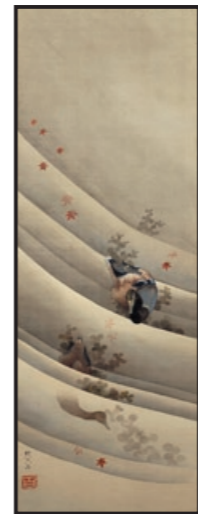
## ■大英博物館 *The British Museum*



1753年に創設され200年を越える歴史を誇る大英博物館は、世界中から毎年500万人の来館者を集める世界最大級の博物館です。先史時代から現代まで、全世界の美の遺産を集めた所蔵品は現在600万点に達し、人類の歴史のあらゆる時代を網羅しています。  
<http://www.britishmuseum.org/>



①「江戸風俗図巻・上野の図」(部分) *Scenes of Daily Life in Edo: Ueno*  
 江戸時代(享保年間1716-36)、紙本着色1巻、29.5 × 1066.5cm  
 The Trustees of The British Museum c/o DNPpartcom



②葛飾北斎「流水に鴨図」  
*Ducks in Flowing Water*  
 江戸時代(1847)、絹本着色1幅、111.2 × 40.3cm、画像番号0003682001  
 北斎晩年の作品。  
 The Trustees of The British Museum c/o DNPpartcom

## ■ボストン美術館 *Museum of Fine Arts, Boston*



1876年に開館したボストン美術館は、メトロポリタン美術館(NY)、ワシントン・ナショナル・ギャラリーと並び、アメリカ三大美術館に数えられています。コレクションの内容は幅広く、エジプト、ヨーロッパ、アメリカ、さらに世界有数の東洋美術部門の日本美術の名品など約40万点を収蔵しています。  
<http://www.mfa.org/>



③「平治物語絵巻(三条殿夜討巻)」(部分) *Night Attack on the Sanjo Palace, from the Illustrated Scrolls of the Events of the Heiji Era (Heiji monogatari emaki)* 鎌倉時代(13世紀)、紙本着色1巻、41.3 × 699.7cm、画像番号11.4000  
 他に「信西巻」は静嘉堂文庫美術館、「六波羅行幸巻」は東京国立博物館の所蔵。  
 Fenollosa-Weld Collection, 11.4000 / 2008©Museum of Fine Arts, Boston c/o DNPpartcom



④曾我蕭白「雲龍図」(部分) *Dragon and Clouds*  
 江戸時代(1763)、紙本墨画 まくり四枚(もと襖八面)、各165.2 × 270.7cm、画像番号11.7042  
 William Sturgis Bigelow Collection, 11.7042 / 2008©Museum of Fine Arts, Boston c/o DNPpartcom



⑤東洲高写案「嵐龍蔵の金貨石部金吉」  
*Portrait d'acteur de kabuki (okubi-e) : l'acteur Arashi Ryūzō, pièce* 江戸時代(1794)、錦絵、37.0 × 24.5cm、画像番号00-021649  
 ©RMN / Harry Bréjat / distributed by DNPpartcom



⑥鳥居清長「風俗東之錦(若侍を連れた武家息女の一行)」  
*Filles de samouraï accompagnées d'un jeune homme, série : modes populaires d'Edo* 江戸時代(1783-84頃)、錦絵、37.5 × 25.0cm、画像番号00-021625  
 ©RMN / Harry Bréjat / distributed by DNPpartcom



⑦康勝「勢至菩薩立像」  
*Seishi-bosatsu, le bodhisattva Mahāsthāmaprāpta*  
 鎌倉時代(1232)、銅造鍍金、像高55.2cm、画像番号00-011781  
 明治期に失われたとされる法隆寺金堂西の間にあった阿弥陀仏の脇侍。  
 ©RMN / Thierry Ollivier/distributed by DNPpartcom

## ■ギメ東洋美術館 *Guimet musée national des Arts Asiatiques*



1889年、実業家エミール・ギメによりパリに開設されたギメ美術館は、ギメの日本、中国、インドを含む世界周遊の旅の成果を基礎として、東洋美術の収集を続けてきました。1945年には、ルーヴル美術館のアジア美術部門の作品全部を受け入れ、以来、ギメ美術館はアジア美術品を展示する世界でも有数の美術館の一つとなっています。  
<http://www.guimet.fr/-rubrique4->



⑧「熙代勝覧」(部分) *Kidai Shōran: Vortrefflicher Anblick unseres prosperierenden Zeitalters*  
 江戸時代(1805頃)、紙本着色1巻、43.7 × 1232.2cm、画像番号00073117  
 AMF, Tokyo / DNPpartcom / bpk / Museum für Asiatische Kunst, SMB / Jürgen Liepe



⑨俵屋宗達・本阿弥光悦「四季草花下絵和歌色紙帖」  
*Album mit Waka-Gedichten auf Bildern von Blumen und Gräsern der Vier Jahreszeiten* 江戸時代(17世紀初)、紙本金銀泥絵墨書、18.3 × 16.2cm、画像番号00028542  
 AMF, Tokyo / DNPpartcom / bpk / Museum für Asiatische Kunst, SMB / Jürgen Liepe

## ■ベルリン東洋美術館 *Museum für Asiatische Kunst*



ベルリン美術館の一部門、ベルリン東洋美術館は、東洋美術館とインド美術館が合併して2006年に新たなスタートを切りました。彫像、漆器、陶器、版画および絵画など、日本、中国、韓国およびアジア全域の美術工芸品を所蔵しています。  
<http://www.smb.museum/smb/>